

宮崎県老人福祉サービス協議会 外国人介護職員の受入れ状況にかかる緊急調査結果について

令和4年5月27日

1 目的

令和4年度第1回宮崎県介護人材確保推進協議会が開催されるに当たり、今後の宮崎県における外国人介護人材確保に向けた検討資料とするため。

2 実施主体

宮崎県老人福祉サービス協議会

3 アンケート実施期間

令和4年5月23日(月)～5月25日(水)

4 アンケート回答方法

Google フォーム、FAX

5 アンケート実施対象

宮崎県老人福祉サービス協議会 法人単位(施設・事業所) 123法人

6 アンケート回収率

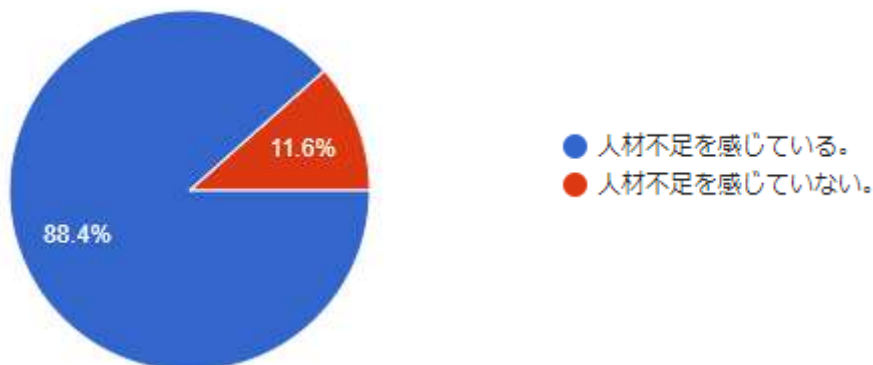
77.2%(95法人) ※一部、法人内で異なる回答がある場合は、含めている。

7 アンケート項目

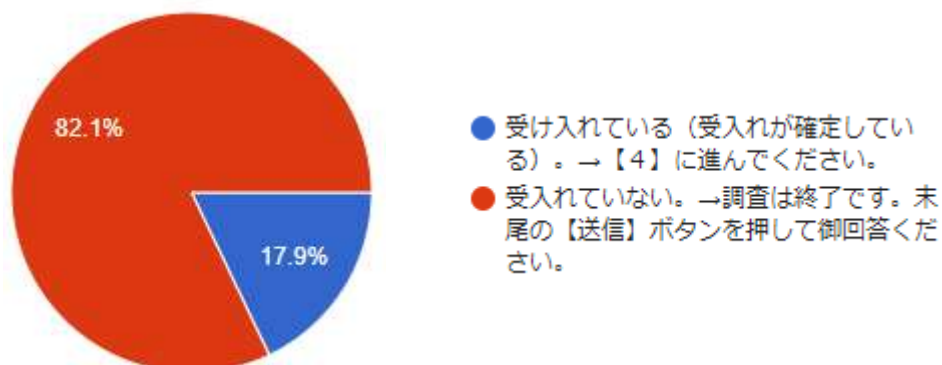
- (1)介護人材不足感の有無について
- (2)外国人介護職員を受入れ状況について(受入れが確定している場合も含む)。
- (3)資格ごとの受入れ状況人数について(受入れが確定している場合も含む)。
 - ①「留学生」
 - ②「特定技能」
 - ③「技能実習」
 - ④「EPA」

【集計結果】

1 貴法人では介護人材不足を感じていますか。



- 「介護人材不足を感じている」法人は、全体の88.4%で84法人。
一方、「介護人材不足を感じていない」法人は、全体の11.6%で11法人であった。

2 貴法人では外国人介護職員を受け入れていますか。
(受入れが確定している場合も含む)

- 「外国人介護職員を受け入れている(受入れが確定している場合も含む)。」法人は、全体の17.9%で17法人。
一方、「外国人介護職員を受け入れていない。」法人は、全体の82.1%で78法人であった。

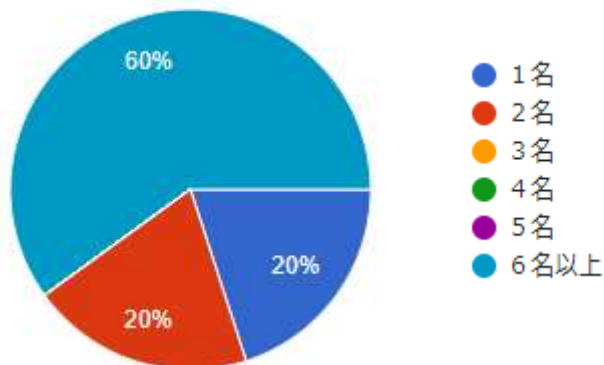
<問1・問2のクロス集計>

	外国人介護職員を受け入れている	外国人介護職員を受け入れていない
介護人材不足を感じている	14法人	70法人
介護人材不足を感じていない	3法人	8法人

- 「介護人材不足を感じている」が「外国人介護職員を受け入れていない」法人が最も多く全体の73.7%にあたる70法人であった。

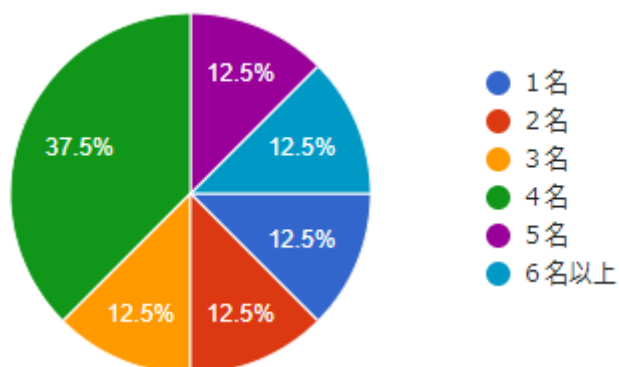
3 2で「受け入れている(受入れが確定している)」と回答した法人のみお伺いします。貴法人における外国人介護職員の受入れ状況についてお尋ねします。資格ごとに御回答ください。

【留学生】:5法人



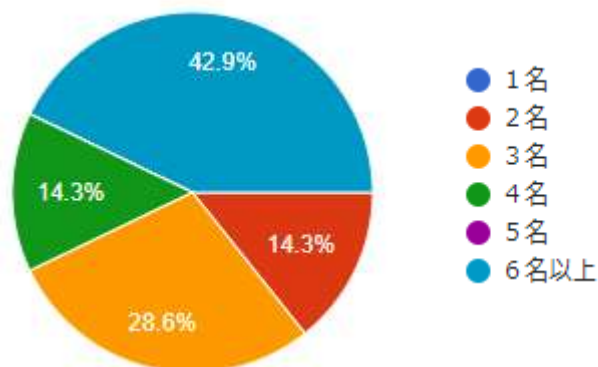
○ 「留学生」で受け入れていると回答した5法人の内、受入れ「1名」・「2名」が各1法人、「6名以上」が3法人であった。

【特定技能】:8法人



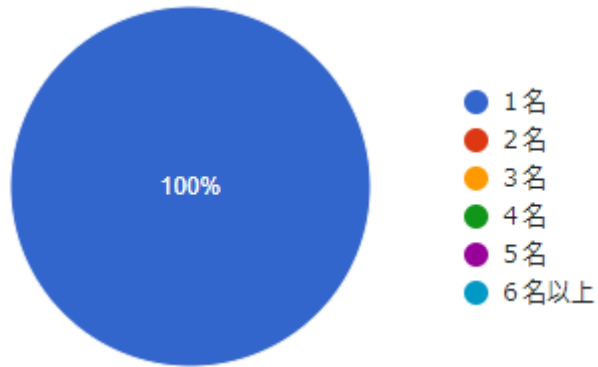
○ 「特定技能」で受け入れていると回答した8法人の内、「1名」・「2名」・「3名」・「5名」・「6名」が各1法人、「4名」が3法人であった。

【技能実習】:7法人



○ 「特定技能」で受け入れていると回答した7法人の内、「2名」・「4名」が各1法人、「3名」が2法人、「6名以上」が3法人であった。

【EPA】:1法人



○「EPA」で受け入れていると回答した1法人の受入れ人数は、「1名」であった。

○ 外国人介護職員を受け入れている17法人の資格ごとの内訳

	留学生	特定技能	技能実習	EPA	その他
A		1名			
B	2名				
C		4名			
D			3名		
E	6名以上				
F	6名以上	6名以上	6名以上		計:31名(予定含む)
G		4名			
H		5名		1名	
I			2名		
J		3名			
K		4名			
L			6名以上		
M			3名		
N	6名以上				在留資格「介護」6名以上
O			4名		
P		2名	6名以上		
Q	1名				

○ その他、今回の調査では、在留資格、結婚による外国人介護職員の雇用などを含めておらず、複数の法人より問合せをいただいたが集計には至っていない。